

2012年度（平成24年度）

早稲田大学大学院政治学研究科

一般・外国人留学生

—国内出願—

博士後期課程

入学試験要項（4月入学）

政治学コース

ジャーナリズムコース

早稲田大学

**【ご注意ください】外国人留学生の出願資格について**

日本以外の国籍を有する方は、これまで学校教育をどこで受けてきたか、出願時にどこに居住しているかによって、外国人留学生入学試験への出願の可否の取り扱いが異なります。詳しくは1ページ目をご覧ください。

## 目 次

1. 博士後期課程の概要.....	- 2 -
2. 募集人員.....	- 2 -
3. 日程.....	- 2 -
4. 出願資格.....	- 3 -
5. 出願手続.....	- 5 -
6. 出願書類.....	- 7 -
7. 入学試験.....	- 8 -
8. 入学手続.....	- 9 -

### 【外国人留学生の出願資格について】

日本以外の国籍を有する者は、これまで学校教育をどこで受けてきたか、出願時にどこに居住しているかによって、次のように外国人留学生入学試験への出願の可否の取り扱いが異なります。

#### ○国内出願者と国外出願者の違いについて

##### ・国内出願者（日本国内居住者の場合）

入学手続完了時まで有効な在留資格（ビザ）を持って日本国内に居住する者が日本国内から当学に出願する場合は国内出願に該当します。国内出願の場合は、出願時に「外国人登録証明書」を提出しなければなりません。なお、国内出願の場合は、当学による在留資格（ビザ）の代理申請は行ないませんので、必ず入学時期までに在留期限があるかどうかを確認の上、出願してください。

##### ・国外出願者（日本国外居住者の場合）※今回の博士後期課程入試では国外出願は受け付けていません。

出願時に日本国外に居住する者が、海外より直接当学に出願する場合は、国外出願に該当します。来日せずに入学試験を受けることが可能です。

## 1. 博士後期課程の概要

当研究科では、2010年度より博士後期課程政治学専攻をコース制に移行し、従来の政治学専攻を政治学コースとし、ジャーナリズムコースを新設いたしました。

政治学コースでは、研究指導をより重層的、総合的で柔軟なものとするために、教員別指導体制ではなく、「研究領域」別合同指導体制を実施しています。出願の際に志望する「研究領域」名を届け出ていただき、審査の際、入学後に所属する「研究領域」を決定する際に、参考意見として考慮されます。指導教員は、入学後に決定された「研究領域」に所属する教員との協議を経て決定されます。ジャーナリズムコースにおいても、同様の合同指導体制をとっていますので、指導教員は入学後に所属コースの教員と協議して決定します。

### 政治学コース

研究領域	主要な研究分野	研究の特徴
現代政治	政治学、現代政治分析、数理・計量分析、コミュニケーション、メディア	現代の政治現象を分析し説明するための基礎理論および多様なアプローチを習得・研究し、それらを応用する。
政治思想	政治思想、政治思想史、憲法	規範的な政治理論と憲法に具体化された理念を合わせて習得・研究し、過去および現代の政治思想や理念を解明する。
比較政治	比較政治、地域研究、日本政治史、日本政治思想史、西洋政治史	比較政治・地域研究の理論・方法と政治史の理論・方法を合わせて習得・研究し、現代社会を学際的に分析する。
国際関係	国際政治、国際関係	現代の国際関係を分析し説明するための基礎理論および多様なアプローチを習得・研究し、それらを応用する。
公共政策	行政学、自治行政、国際行政、政治制度、行政法	現代の行政現象を分析し説明するための基礎理論および制度・法理論を習得・研究し、それらを応用する。

### ジャーナリズムコース

主要な研究分野	研究の特徴
ジャーナリズム	ジャーナリズム研究者およびジャーナリスト・エドューケーターを養成するとともに、高度に専門的なジャーナリストを養成することを目的とする。

## 2. 募集人員

研究科	専攻	コース	入学試験区分	募集人員
政治学研究科	政治学専攻	政治学コース	一般入学試験	若干名
			外国人留学生入学試験	若干名
		ジャーナリズムコース	一般入学試験	若干名
			外国人留学生入学試験	若干名

※当研究科修了者のうち、2005年4月以前入学者の者は、修士論文の評価が博士後期課程入学試験の受験資格の基準に達しているか否かについてを、当研究科事務所（03-3208-8534）にお問い合わせください。

※政治学コースとジャーナリズムコースを併願することはできません。

### 3. 日程

手続等	日 程
出願期間	2012年1月10日(火)～2012年1月14日(土)
第1次試験	書類審査
第1次試験 合格者発表	2012年2月16日(木) {午前10時に大隈小講堂(大隈講堂地下)の臨時事務室掲示板およびWEBにて発表}
第2次試験 (面接試験)	2012年2月23日(木) ※面接時間は政治学コース・ジャーナリズムコースとも、各回40分を予定しています。
第2次試験 合格者発表	2012年2月24日(金) {午前10時に大隈小講堂(大隈講堂地下)の臨時事務室掲示板およびWebにて発表}
入学手続期間	2012年3月8日(木)～3月9日(金)

注意

- (1) 第1次試験合格者には、第2次試験の集合場所・日時をお知らせいたします。
- (2) 合格者発表及び第2次試験の集合場所・日時は、掲示および下記 URL からご覧いただけます。  
<http://www.waseda-pse.jp/gspss/admission/cat241/>
- (3) 大隈小講堂の臨時事務室は日曜閉室のため、日曜日は掲示板を見ることはできません。

### 4. 出願資格

以下のいずれかの条件に該当する者

- ① 修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を得た者、または2012年3月までに取得見込みの者
- ② 外国において修士もしくは修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を得た者、または2012年3月までに取得見込みの者
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または2012年3月までに取得見込みの者
- ⑤ 当研究科において、個別の入学資格審査により、修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2012年3月までに24歳に達する者

\*②で日本以外の国籍を有する者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験N1またはN2(旧試験では1級または2級)」に合格するか、もしくは日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」において「日本語能力試験N2(旧試験では2級)」と同等の成績を取得していることが必要となります。

\*身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所にお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

**【※注意※】**

- ①当研究科修了者のうち、2005年4月以前入学の者は、修士論文の評価が博士後期課程入学試験の受験資格の基準に達しているか否については、当研究科事務所にお問い合わせください。
- ②当研究科に2006年以降に入学で当研究科修士課程の修了者または修了見込者については政治学コースを受験するにあたっては、原則分析手法認定試験の合格が受験の条件となります。
- ③分析手法認定試験の不合格者については当研究科にお問い合わせください。
- ④当研究科在学中で2012年3月に修了見込の者は当研究科事務所に必ずお問い合わせください。

## 5. 出願手続

### (1) 出願期間

2012年1月10日(火)～1月14日(土)

### (2) 出願方法

当研究科への出願は、後述の出願書類を取り揃え、期間内に当研究科事務所へ持参のうえ提出してください。

<受付時間> 午前9時～午後5時

郵送を希望される場合は、市販の封筒(角形2号サイズ)に出願書類一式を封入し、所定の宛名ラベルを封筒の宛名面に添付のうえ、必ず「簡易書留」で送付してください(締切日必着)。

### (3) 入学検定料 30,000円

- 入学検定料は、5ページ記載の【早稲田大学コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法】に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末を利用して支払ってください(支払いにあたっては、Webでの事前登録が必要となります。ご注意ください)。支払い終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願票の所定欄または裏面に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- コンビニエンスストアでの支払いに際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- コンビニエンスストアでの入学検定料支払期間は以下のとおりです。

納入受付開始日	納入受付最終日(出願締切日)
2012年1月4日(水)	2012年1月14日(土)

支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、支払期間開始日は10時00分から、支払最終日(2012年1月14日)のシステム対応は23時30分まで、Webサイトでの申し込みは23時00分までの利用となります。

- 検定料支払いは原則としてコンビニエンスストアでの支払いのみを受け付けます。お住まいの地域に所定コンビニエンスストアが無い等の事情によりコンビニエンスストアでの支払いが困難である場合には、事前に当研究科事務所(TEL03-3208-8534)までご連絡ください。

#### 【出願書類および検定料の返還について】

一度受理した書類および入学検定料は原則として、返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還いたします。該当する者は当研究科入試係まで連絡してください。

- 1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- 2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に書類を提出した。

※日本国内で入金された場合に限り、検定料を多く払いすぎた場合も返還の対象となります。

# 早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Web申込み

携帯かパソコンで事前申込み  
<http://e-shiharai.net/>  
携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

大学HPからもアクセスできます！

2 コンビニ支払い

画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得 ※番号はコンビニによって異なります。

セブン-イレブン	サークルK・サンクス	ローソン	ファミリーマート
【払込票番号 (13ケタ)】	【オンライン決済番号 (11ケタ)】	【お客様番号 (11ケタ)】と【確認番号 (4ケタ)】	【お客様番号 (11ケタ)】と【確認番号 (4ケタ)】

**セブン-イレブンの場合**

●レジにて  
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。  
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです。

**サークルK・サンクスの場合**

●レジにて  
「オンライン決済」と店員に伝え、【オンライン決済番号】をお伝えください。

**ローソンの場合**

店頭端末 **Loppi**へ

各種代金・料金お支払い  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

**ファミリーマートの場合**

店頭端末 **Famiポート**へ

代金支払い  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

●レジにて代金をお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

●端末機より「申込み控え」（レシート）が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

3 出願

●入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

検定料が3万円未満	473円	全コンビニ 共通
検定料が3万円以上	683円	

**注意** ●支払期限内に代金を支払わなかった場合は、入力情報が自動的にキャンセルされます。  
●入学検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。  
●「検定料収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「チケット等払込受領証」は保管。

●サークルK・サンクス  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「オンライン決済領収書」は保管。

●ローソン  
●ファミリーマート  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「取扱明細書（お客様控え）」は保管。

切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱銀行収納印」は不要です。

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「顔料・顔料顔料などを染色させる場合があります」と記載されている場合はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く染色する恐れがあります。

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの検定料納入」についてのお問い合わせは

※コンビニ店頭ではお応えできません

イ サービス サポートセンター <http://e-shiharai.net/info/>

## 6. 出願書類

提出書類は以下のとおりです。なお、書類の提出は4ページ記載のとおり、出願期間内に当研究科事務所へ直接持参、もしくは、市販の封筒（角形2号サイズ）に出願書類一式を封入し、市販の封筒（角形2号サイズ）に出願書類一式を封入し、所定の宛名ラベルを封筒の宛名面に添付のうえ、必ず「簡易書留」で送付してください（**締切日必着**）。

### ① 修士論文 3部

- ・ 提出した修士論文は返却しませんので、必ずコピーを提出してください。
- ・ 政治学コース希望の者で、当研究科修士課程2005年4月以前入学者で、修士論文評価が基準未満の者は、修士論文を加筆・修正し、修士論文提出以降の業績や成果（各3部）をあわせて提出してください。それ以外の当研究科修了者および当研究科を2012年3月に修了見込の者は修士論文の提出は不要です。

### ※修士論文の提出を必要としない修士課程（専門職学位課程を含む）を修了した者、または修了見込みの者

修士論文の提出を必要としない修士課程（専門職学位課程を含む）を修了した者、または、修了見込みの者は、以下の要領に沿ったアカデミック・ライティングのサンプルを2点提出してください。

- a) 内容および形式：特定の論題について、学術論文としての形式に沿って書かれたもの。  
※書評、研究ノートは認められません。
- b) 分量：日本語で書かれている場合には、1点につき8,000字程度。英語で書かれている場合には、4,000 Words程度。
- c) 提出部数：それぞれにつき3部

### ② 修士論文概要書（詳細な内容説明書 日本語4,000字程度または英語2,000語程度） 3部

※政治学コース希望の者で、当研究科修士課程の2005年4月以前入学者で、修士論文評価が基準未満の者は、修士論文提出以降の業績や成果の概要書3部を提出してください。

### ③ 博士論文の研究計画書（当研究科所定用紙） 3部

所定用紙にしたがい、全体が5ページ以内に収まるようにしてください。

### ④ 各種証明書

- a) 修士課程の成績証明書、修了（見込）証明書、またはこれに相当する証明書  
\*2012年3月に当研究科修了見込の者は提出不要です。
- b) 大学または旧制大学の卒業証明書および成績証明書
- c) 編入している者は、前項 a) b) と編入前の大学院・学部等の在学期間証明書（または退学証明書）と成績証明書  
\*現在使用している姓と、各種証明書記載の姓が異なる場合は、本人確認のため戸籍抄本（原本）を添付してください。

### ⑤ 入学志願票（当研究科所定用紙）

- a) 「入学志願票記入上の注意および記入コード」（別資料）を参照のうえ、ご記入ください。
- b) 志願票の志望研究指導欄は参考意見です。
- c) 入学検定料支払い終了後、「入学検定料等振込証明書」を志願票の所定欄または裏面に貼付して提出してください。

## ⑥ 英語能力試験スコア票

TOEFL・TOEIC・IELTS の何れかの Score Record (test date が出願締切日からさかのぼって 2 年以内のもの。コピー可。複数提出可。) を提出してください。出願時に TOEFL・TOEIC・IELTS の何れかのスコア票を提出できない場合は、出願を認めません。

## 7. 入学試験

### (1) 試験日

	第 1 次試験	第 2 次試験
選考方法	書類審査	口頭試問
試験日	—	2012 年 2 月 23 日 (木) ※面接時間は政治学コース・ジャーナリズムコースとも、各回 40 分を予定しています。
合格者発表日	2012 年 2 月 16 日 (木)	2012 年 2 月 24 日 (金)

- ・ 第 2 次試験は早稲田キャンパスで実施します。
- ・ 第 1 次・第 2 次試験の合格者発表は、合格者発表日の午前 10 時に大隈小講堂 (大隈講堂地下) の臨時事務室掲示板および Web にて行います。
- ・ 第 1 次試験合格者には、上記掲示板および Web にて、第 2 次試験の集合時間・会場をお知らせします。
- ・ 第 1 次合格者発表日の 3 日前になっても受験票が届かない場合は、ただちに当研究科事務所 (TEL03-3208-8534) へお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付まで必要となりますので、大切に保管してください。
- ・ 2006 年度以降に当研究科に入学したもので分析手法認定試験に不合格であった者は、当研究科が指定する日に実施する分析手法認定試験を受けなければならない。
- ・ 合格者発表及び第 2 次試験の集合時間・会場の Web 発表は、下記 URL からご覧いただけます。

<http://www.waseda-pse.jp/gspas/admission/cat241/>

### (2) 注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

早稲田大学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ① カンニング (カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど) をすること。
- ② 筆記試験において、使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
- ③ 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること (冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど)。
- ④ 筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。

- ⑥ 試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
- ⑦ 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑧ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨ 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
- ⑩ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑪ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・別室での受験を求めること。

3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

## 8. 入学手続

入学手続方法および手続に必要な書類の詳細については、合格者に交付される「入学手続きの手引き」に掲載しますので、ここでは概略を説明します。

入学手続に必要な書類は、合格者に対し、合格者発表当日に発送します。3月1日（木）までに届かない場合には、当研究科事務所（TEL03-3208-8534）までご連絡ください。

### （1）手続期間

**2012年3月8日（木）～3月9日（金）**

### （2）手続に必要な書類等

- ① 当研究科が交付する書類
  - a) 誓約書・保証書(本人・保証人とも自筆のものに限ります)
  - b) 個人情報の取り扱いに関する同意書（本人・保証人とも自筆の者に限ります）
  - c) 住民票記載事項証明書  
氏名・性別・生年月日・世帯主・続柄・現住所が記載されたもの。  
※ただし、前記項目が記載された住民票でも可とします。
  - d) その他（学生記録・学生カード・学生証用写真カード 等）
- ② 修士課程の修了証明書および成績証明書(出願手続の際に完全なものを提出している者は再度提出する必要はありません。)
- ③ カラー写真3枚(タテ4cm×ヨコ3cm 枠なし、入学志願票に貼付した写真と同一のものとし)ます)  
学生記録・学生カード・学生証作成用カードに貼付し提出することとなります。
- ④ 学費等振込領収証
- ⑤ 登録原票記載事項証明書(外国籍の方のみ)

### (3) 入学金・学費・諸会費

※ 以下記載の学費等は2012年度4月入学者に適用される予定です。演習料・諸会費については改定されることもありますので予めご承知おき下さい。

入学金・学費・諸会費

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学費			諸会費			合計
			授業料	教育環境整備費	演習料	学生健康増進互助会費	学会入会金	学会会費	
初年度 (2012年度)	春学期	200,000	220,500	40,000	3,000	1,500	2,000	750	467,750
	秋学期	—	220,500	40,000	3,000	1,500	—	750	265,750
	計	200,000	441,000	80,000	6,000	3,000	2,000	1,500	733,500
第2年度 (2013年度)	春学期	—	222,000	40,000	3,000	1,500	—	750	267,250
	秋学期	—	222,000	40,000	3,000	1,500	—	750	267,250
	計	—	444,000	80,000	6,000	3,000	—	1,500	534,500
第3年度 (2014年度)	春学期	—	223,500	40,000	3,000	1,500	—	750	268,750
	秋学期	—	223,500	40,000	3,000	1,500	—	750	268,750
	計	—	447,000	80,000	6,000	3,000	—	1,500	537,500

- (注意)
1. 正規の課程で当学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は、入学金が免除となります。
  2. 当学政治経済学部、政治学研究科、または経済学研究科出身者は、学会入会金が免除となります。
  3. 演習料・諸会費については、変更される場合があります。

一度提出した書類および納入した入学金、学費および諸会費(2012年度春学期分)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退した場合には、学費および諸会費(2012年度春学期分)のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費および諸会費(2012年度春学期分)を入学希望研究科の費用に振り替えることができます(入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます)。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

#### 【個人情報の取り扱いについて】

当学では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

### 【受験環境について】

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

### 【不可抗力による事故等について】

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

### 【受験生の皆さんへお願い】

- ①万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを行ない、ご自身の健康には十分留意してください。
- ②入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- ③咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

## <早稲田キャンパスマップ>



9号館1階  
政治学研究科事務所

大隈小講堂(大隈講堂地下)  
政治学研究科臨時事務所  
(2/6~2/24)

**連絡先**

早稲田大学大学院政治学研究科事務所  
 TEL 03(3208)8534 Fax 03(3204)8957  
 Email [gsp-s-admission@list.waseda.jp](mailto:gsp-s-admission@list.waseda.jp)

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1